

数え100歳 何でも自分でやります



とても若くてオシャレなおばあさんです

満99歳を迎えた芳賀みつ子さん（㊟十日町）に、6月9日（火）、町から百寿のお祝い金などが送られました。

みつ子さんは歌津の稲渕で育ち、22歳のときに芳賀家に嫁ぎました。3人の子どもと7人の孫に恵まれましたが、みつ子さんが37歳のときに夫の哲郎さんを亡くし、それからは女手ひとつで農作業の手伝いなどいろんな仕事をしながら家族を養ってきました。

現在は、長女のたけ子さんと暮らしていますが、自分のことは何でもやるそうです。そのせいか、腰も曲がらず気持ちもしっかりしており、とても若く見えます。水戸黄門や相撲観戦などのテレビを見るのが好きで、ラジオのニュースを聞きながら床に就くとのこと。若さの秘訣は「規則正しい生活をして、甘い食べ物を控えること」と、笑顔で話してくれました。これからも、ますます元気にお過ごしください。

5月23日（土）、2009年度ミスインターナショナル日本代表で緑の大使を務める中山由香さんと楽天野球団のジュニアコーチである沖原佳典さん、中浜裕之さんが平成の森を訪れ、「みやぎバットの森植樹祭」と「楽天野球塾」が行われました。

午前中は、町内の野球スポーツ少年団や緑の少年団の子どもたちによる植樹が行われ、中山さんや関係者の皆さんとバットの原木となるアオダモなどの苗木150本を植樹しました。この日植えた苗木は60年の歳月を経てバットに加工できる大きさに成長するそうです。

午後からは、楽天野球団の両ジュニアコーチによる野球教室が行われ、守備や打撃などの基礎を教わりました。元プロ野球選手からの指導に、子どもたちは目を輝かせていました。



打撃は、腰の回転が重要だそうです

豊かな森林づくりと 楽天イーグルスの活躍を願い みやぎバットの森植樹祭と楽天野球塾

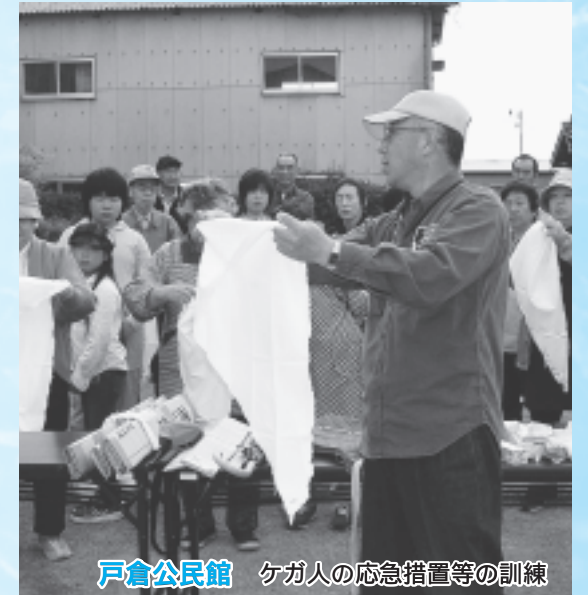


参加者全員で植樹を行いました

チリ地震津波から49年 あの惨事を語り伝えていくために



入谷公民館 バケツリレーによる消火訓練



戸倉公民館 ケガ人の応急措置等の訓練



五日町行政区 消火器を使った消火訓練



伊里前小学校 中学生による炊き出し訓練



上の山 犠牲者のご冥福と町の平穏を祈って黙とうを奉げました

設立から7年 南三陸町シルバー人材センターが全国表彰



植木の剪定講習の様子

6月11日（木）、東京都の中野サンプラザで開催された全国シルバー人材センター事業協会総会の席上で、南三陸町シルバー人材センターが安全就業の優良センターとして表彰されました。

南三陸町シルバー人材センターでは、年間延べ人数で約1万人の会員が就業していますが、活動の中には危険を伴うものも多く、昨年度は全国で30件の死亡事故が発生しています。このようなことから、当センターでは、設立当初から安全管理委員会を設置し、安全就業が確実にされるよう、現場のパトロールや各種講習会など独自の取り組みを行い、過去6年間に大きな事故が発生しなかったことから表彰されたものです。

理事長の勝倉彌司夫さんは、「職員と会員が一体となって、徹底して取り組んできたことが評価されたのだと思います。今後は、優良賞の上にある優秀賞をもらえるよう継続して取り組みたいと思います。」と、今後の活動に大きな目標を掲げました。

